

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年11月02日

計画の名称	庄内町宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	庄内町												
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成し、抽出した大規模盛土造成地の危険度評価及び二次調査の必要性和調査の優先度を設定する。 さらに、現地調査の必要性が高い大規模盛土造成地において、地盤調査及び安定計算等を実施し、宅地耐震化推進事業の効率的な推進を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1	A	1	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和02	中間目標値	最終目標値 令和03
1	大規模盛土造成地の危険度評価判定 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率	100%	%	100%
2	宅地耐震化の推進 第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）の実施率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R02	R03	R04	R05	R06						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	庄内町	直接	庄内町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画作 成、実施	庄内町						1	-				
												小計						1				
												合計							1			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 庄内町建設課において実施。	事後評価の実施時期 令和4年11月
	公表の方法 庄内町公式ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	庄内町内における大規模盛土造成地の位置および規模を掌握し、マップ作成によって結果の公表と滑動崩落被害に関する理解の向上が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も大規模盛土造成地マップの情報周知に努め、住民の防災意識を向上させることにより、安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）の実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%